

普及啓発活動の実施

【目的】

- ・気候変動適応策への取り組みを地域に浸透させるため、気候変動の影響についての関心を高め、地域のステークホルダが幅広く連携できる環境を整備することを目的として、普及啓発活動を実施する。

【事業計画】

- ・気候変動の影響及び適応策の推進に関する一般向けセミナーを、年2～3回程度、中部地域内の主要都市にて開催を予定する。（実施時期、場所、実施内容は、中部地方環境事務所と調整し決定する。）

[実施手順]

- ①セミナー実施計画の作成（会場手配、講師選定・調整）
- ②セミナー開催の広報（中部地方環境事務所、日本気象協会公式ウェブサイト、気候変動適応情報プラットフォーム等で開催を広報）
- ③セミナー開催、アンケートの実施（セミナー参加者へアンケートを実施し、次回のセミナーへ意見を反映）
- ④普及啓発活動の見直し（アンケート結果等から普及啓発活動の効果を評価、アドバイザーからの意見を参考に、次年度の活動計画を策定）

事業名	平成29年度	平成30年度	平成31年度
一般向けセミナー	<ul style="list-style-type: none">・地球温暖化防止活動推進セミナー（富山県）・地球温暖化防止活動推進セミナー（愛知県）※各県の地球温暖化防止活動推進センターと合同で実施	<ul style="list-style-type: none">・いしかわ環境フェア2018における講演（石川県）・三重県気候講演会（三重県） ※津地方気象台と合同で実施・地球温暖化防止活動推進セミナー（長野県）・地球温暖化防止活動推進セミナー（福井県）※各県の地球温暖化防止活動推進センターと合同で実施	<ul style="list-style-type: none">・地球温暖化防止活動推進セミナー（岐阜県（予定））※県の地球温暖化防止活動推進センターと合同で実施